

千葉市感染症発生動向調査情報

2023年 第2週 (1/9-1/15) の発生は？

1 定点報告対象疾患(五類感染症)

報告のあった定点数		2週	1週	52週	51週
上段: 患者数 下段: 定点当たりの患者数	小児科	18	18	11	18
	眼科	5	5	4	5
	インフルエンザ*	28	28	17	28
	基幹定点	1	1	1	1

「定点当たりの患者数」とは
報告患者数/報告定点数

定点	感染症名	千葉市						千葉県
		注意報	1/9-1/15	1/2-1/8	12/26-1/1	12/19-12/25	1/2-1/8	
			2週	1週	52週	51週	1週	
小児科	RSウイルス感染症		2 0.11	1 0.06	0 0.00	5 0.28	9 0.07	
	咽頭結膜熱		0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	6 0.05	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		6 0.33	4 0.22	0 0.00	0 0.00	22 0.18	
	感染性胃腸炎	◎	237 13.17	152 8.44	78 7.09	141 7.83	616 4.93	
	水痘		0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	20 0.16	
	手足口病		2 0.11	0 0.00	0 0.00	0 0.00	4 0.03	
	伝染性紅斑		0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	
	突発性発しん		5 0.28	1 0.06	3 0.27	4 0.22	12 0.10	
	ヘルパンギーナ		0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	
	流行性耳下腺炎		2 0.11	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	
インフル	インフルエンザ (高病原性鳥インフルエンザを除く)	◎	142 5.07	82 2.93	23 1.35	25 0.89	946 4.73	
眼科	急性出血性結膜炎		0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	
	流行性角結膜炎		2 0.40	0 0.00	0 0.00	0 0.00	8 0.24	
基幹定点	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)		0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	
	細菌性髄膜炎 (髄膜炎菌性髄膜炎を除く)		0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	
	マイコプラズマ肺炎		0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	
	無菌性髄膜炎		0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	
	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)		0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	

★★: 流行中 ★: やや流行中 ◎: 増加 ○: やや増加 →: 変化なし ↓: やや減少 ↓↓: 減少

2 全数報告対象疾患: 1,193 例 ※ 新型コロナウイルス感染症1,186例は数のみ

病名	性	年齢層	診断(検査)方法	病名	性	年齢層	診断(検査)方法
結核	女性	30歳代	病原体遺伝子の検出等	梅毒	女性	10歳代	血清抗体の検出
	女性	70歳代	病原体等の検出		男性	20歳代	
	男性	80歳代	病原体等の検出等		男性	40歳代	
腸管出血性大腸菌感染症	女性	30歳代	病原体の分離・同定及びベロ毒素の確認	新型コロナウイルス感染症	男女	0歳代-100歳代	病原体遺伝子の検出等

・第2週は、結核3例(4)、腸管出血性大腸菌感染症1例(1)、梅毒3例(3)、新型コロナウイルス感染症1,186例(2,836)の発生届があった。

※ ()内は2023年の累積件数。但し、累積件数は速報値であり、データが随時訂正されるため変化します。

定点当たり報告数 第2週のコメント

<感染性胃腸炎>

前週より更に増加し13.17となった。過去10年の同時期と比べると最多となっており、2歳で最多。年齢階級別の報告数は、過去10年の同時期と比べると、7歳以下が平均+SD以上であり、特に1歳～4歳及び6歳では平均+2SDを上回っており非常に多かった。区別の発生状況は、若葉区(27.50)で流行発生警報開始基準値(20.00)を上回り最多で、同区の3歳で最も多く発生報告があった。

<インフルエンザ>

前週より更に増加し5.07となった。過去10年の同時期と比べると少ない。年齢階級別の報告数は10-14歳が最も多かった。区別の発生状況は、若葉区(7.25)で最多で、同区の10-14歳で最も多く発生報告があった。

■ 「過去10年との比較グラフ」及び「区別の発生グラフ」はWebSiteでご覧いただけます。

- ・ 過去10年との比較グラフ

<https://www.city.chiba.jp/hokenfukushi/iryoeisei/khoken/kkagaku/idsc/documents/graph2022.pdf>

- ・ 区別の発生グラフ

https://www.city.chiba.jp/hokenfukushi/iryoeisei/khoken/kkagaku/idsc/documents/graph_ward2022.pdf